

7月の保育（〇ねらいと担任の思い）

<4歳児 りす組>

暑い日が続いていますが、子どもたちは毎日水を使った遊び（砂場の水遊び、色水、泡作り、プール遊びなど）を楽しみ、開放感を味わいながら過ごしています。様々な水遊びを楽しむ中で、面白さを感じて繰り返し遊ぶ姿、心地良さや不思議さなどを自分なりに感じ、教師や同じ場にいる友達に喜んで話す姿が見られています。一人ひとりの気持ちを十分に受け止めたり、共感して関わったりしながら、「こうするのはどうかな」「やってみよう」と自分なりに考えたり、試したりしようとする姿を支えていくように援助していきます。

七夕飾りの製作も進めています。糊、クレパス、ハサミ、セロハンテープ、絵の具など、用具を使って作る楽しさを感じながら、様々な技法を経験し、身に付くように指導しています。用具の扱い方が分かるようになってきたことで、遊びの中で必要なもの（身に着けたい物、ままごとのごちそうなど）を自分たちで作ろうとする姿も見られるようになってきました。繰り返し楽しむことのできる環境を整えること、経験したことを自分なりに遊びの中でやってみようとする姿を十分に支えていくことで、一人ひとりの“したい”気持ちに丁寧に寄り添っていきます。

生活面では、引き続き自分のことを自分でしようとする姿を支えながら、生活の仕方が身に付いていくように繰り返し指導を行っていくとともに、暑い日の過ごし方や夏休みの生活について丁寧に伝え、自分なりに気を付けて過ごそうとする気持ちをもてるように指導していきます。1学期を終える前には、楽しかったことを振り返りながら、使った場や遊んだ遊具を整え、心地良く夏休みを迎えられるようにしていきます。

- 〇様々な水遊びに興味をもって関わり、感触を楽しんだり心地良さを感じたりしながら遊ぶ。
- 〇気に入った遊びを繰り返し楽しんだり、興味をもったことに自分から関わって遊んだりする。
- 〇夏の生活の仕方が分かり、健康で安全に過ごすために気を付けたり、できることを自分から行ったりする。（水遊びの約束事、こまめな水分補給、日陰での適度な休息、帽子の着用など）

<5歳児 はと組>

本村なつまつりに向けた活動を通して、友達と話したり、一緒に試したりしながら頑張る場を作りました。また、たくさんのお客さんとやり取りし、年長として遊びのコーナーを運営することは楽しさだけではなく大変さもある気持ちも味わっていました。引き続き、グループでの当番活動や楽器遊び、ごっこ遊びやゲームなど、少人数で集まった仲間とどんなことをしたいか相談をしたり、準備を進めたりしていく中で自分の思いを相手に伝え、相手の思いを受け入れて活動を一緒に進めていく楽しさを味わえるように援助していきます。

水遊びが楽しい時期です。石鹸を使った泡作りからのシャボン玉の経験、水に浮くものの中から自分なりに素材を選んでゴムや風、波など船を進ませるための動力に気付かせたりしながら船作りの経験からいろいろな素材に触れ、じっくりと試したり工夫したりすることを通して達成感を味わえるように援助していきます。プール遊びでは約束を守って遊ぶ中で、水の中でいろいろな動きを楽しみ、水の気持ちよさや開放感を存分に味わいながら、水に顔を付けられるようになる、あの目印まで泳いでみるなど、自分なりのめあてに向かって挑む気持ちを育んだり、できるようになる喜びを味わえたりできるように援助していきます。

夏野菜もだんだんと育っています。当番活動での水やりを中心に世話を続けながら、植物の生長や収穫の喜びを感じ、大切に栽培していきます。夏休みが始まる前にみんなで保育室や遊び道具などを掃除して、きれいになった保育室で2学期を迎えられるようにしていきたいと思います。

- 〇友達と一緒に遊びや活動の中で、自分の思いや考えを伝えたり、相手の話を聞いたり受け入れたりする。
- 〇自分なりのめあてをもって遊びや活動に取り組み、考えたことを試したり、工夫したりする楽しさを感じる。（水遊び、船作り、七夕製作など）
- 〇飼育物や栽培物の変化や生長に関心を持ち、世話をしたり、収穫したりすることを楽しむ。